

## 1. コンピュータシステム

### 1. 1 ハードウェア（出力装置）

#### 問題4 【解答：ウ】

プロジェクトは、コンピュータ内部のデータを投影する出力装置である。一般的には、大型スクリーンなどに、ディスプレイの画像を拡大投影するために使用される。

ア：ハードディスク装置などの記憶装置の利用目的である。

イ：プリンタの利用目的である

エ：ディスプレイの利用目的である

#### 問題5 【解答：ア】

プラズマディスプレイは、2枚のガラスの間にヘリウムやネオンなどの高圧のガスを封入し、そこに電圧をかけて紫外線を発生させることで蛍光体を発光させる表示装置である。

イ：TFT液晶ディスプレイの発光方式に関する説明である。

ウ：有機ELディスプレイの発光方式に関する説明である。

エ：CRTディスプレイの発光方式に関する説明である。

#### 問題6 【解答：ア】

ア：インクジェットプリンタやレーザプリンタは、印字ヘッドを用紙に打ち付けないプリンタ（ノンインパクトプリンタ）なので、カーボン複写の控えを取ることができない。複数の用紙の間にカーボン紙を挟み、何枚かを同時に印刷してカーボン複写の控えを取るには、印字ヘッドをインクリボンなどに打ち付けて印刷するインパクトプリンタを利用する。（正解）

イ：カラーインク（トナー）を利用することで、どちらのプリンタでも、カラー印刷ができる。

ウ、エ：どちらのプリンタでも、漢字、図形、画像など、基本的にすべてのデータを印刷することができる。

#### 問題7 【解答：ウ】

ア：色の三原色（CMY）で黒を印刷するには、三色のインクを重ね合わせなければいけない。黒インクを用

いと使用するインクの量<sup>りょう</sup>が3分の1になるので、インクが速く乾燥<sup>はやくかんそう</sup>して高速印刷<sup>こうそくいんきつ</sup>ができるようになる。

イ：黒<sup>くろ</sup>を印刷<sup>いんきつ</sup>するのに、3種類<sup>しゅるい</sup>のインクを使うようよりも1種類<sup>しゅるい</sup>のインクで済む<sup>す</sup>方が、インクの使用量<sup>しやうりやう</sup>を少なくして印刷<sup>いんきつ</sup>コストを安く抑えることができる。

ウ：モノクロ（白黒<sup>しろくろ</sup>）印刷<sup>いんきつ</sup>をする場合<sup>ばあい</sup>に、黒インクだけのインクセットを用いる場合<sup>もちいるばあい</sup>もある。しかし、4色<sup>しよく</sup>のインクセットを用いる<sup>もちいる</sup>場合は、モノクロ印刷<sup>いんきつ</sup>だけでなく、カラー印刷<sup>いんきつ</sup>でも黒インクを使用<sup>くろ</sup>するので、理由<sup>りゆう</sup>として適切<sup>てきせつ</sup>ではない。（正解）

エ：3色（CMY）を重ね<sup>かさ</sup>合わせて黒<sup>くろ</sup>を表現<sup>ひやうげん</sup>すると鈍い暗色<sup>にぶいあんしよく</sup>になり、鮮明<sup>せんめい</sup>な黒<sup>くろ</sup>にはならない。そのため、黒<sup>くろ</sup>を鮮明<sup>せんめい</sup>に印刷<sup>いんきつ</sup>するために黒インクを利用<sup>りよう</sup>する。

## 1. 1 ハードウェア（コンピュータの基本構成）

### 問題1 【解答：エ】

制御装置<sup>せいぎよそうち</sup>は、各装置<sup>かくそうち</sup>を制御<sup>せいぎよ</sup>するための指示<sup>しじ</sup>を出す装置<sup>だすそうち</sup>である。コンピュータの五大装置<sup>ごだいそうち</sup>の中<sup>なか</sup>でも特に重要<sup>とくじゅう</sup>な役割<sup>やくわり</sup>を持つ装置<sup>もつそうち</sup>といえる。

ア：演算装置<sup>えんざんそうち</sup>に関する説明<sup>かんせつめい</sup>である。

イ：出力装置<sup>しゅつりよくそうち</sup>に関する説明<sup>かんせつめい</sup>である。

ウ：入力装置<sup>にゅうりよくそうち</sup>に関する説明<sup>かんせつめい</sup>である。